授業動画をYouTubeまたはクラスルームで学内のみに共有する

コンテンツ スライド番号

1. YouTubeにのせた動画をClassroomに置く
   - i. YouTubeに動画をアップロードする 2
   - ii. YouTubeの動画をClassroomから視聴できるようにする 6
2. 動画ファイルをClassroomに置く
   - i. Classroomに動画をアップロードする 8
   - ii. 動画ファイルをダウンロード不可に設定する 10

1. YouTubeにのせた動画をClassroomに置く

i. YouTubeに動画をアップロードする

① go.tuat.ac.jpにログインしたまま、9点ボタンからYouTubeを選びます

② YouTubeのページの右上の、ビデオマークをクリックします

③ 「動画をアップロード」を選びます

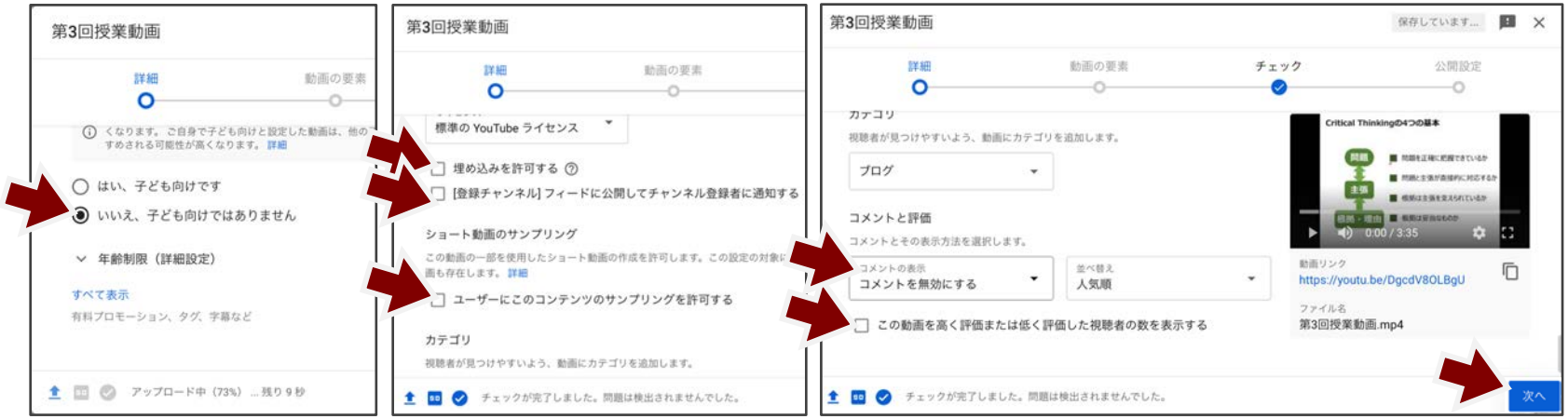
④ この画面が出るので、動画ファイルをドロップします

（注）YouTubeに15分以上の動画をアップロードする場合はアカウント確認が必要となり、
その一環で電話番号の入力が求められます。

⑤ 動画のタイトルを記入します

⑥ ⑤の画面を下方へスクロールして「いいえ、子ども向けでは～」を選び、「次へ」をクリックします

⑦ さらに「すべての表示」をクリックし、念の為必要のないオプションのチェックを外し、コメントを無効にします。「次へ」をクリックします。



⑧ さらに「次へ」をクリックします

⑨ 「公開設定」のページで、「非公開」を選び、「動画を非公開で共有する」をクリックします

⑩ 「go.tuat.ac.jpの全員と共有する」にチェックを入れて「完了」します

⑪ 下図のようにTUAT IDでgoogleにサインインしているユーザのみが視聴できる設定にして「保存」します

⑫ YouTube Studioのコンテンツページの「詳細」からURLのコピーや設定調整ができます。

⑬ 動画のリンクは、表示の横のボタンをクリックしてコピーできます。

【補足】YouTubeのトップページからコンテンツ（前ページの(12)）に行くには、アカウントのアイコンから「YouTube Studio」を選び、左のメニューから「コンテンツ」を選びます。

ii. YouTube動画をClassroomから視聴できるようにする

① Classroomを開け、クラスの「授業」の「作成」から「資料」を選びます

② タイトルと説明を　書き込み、「YouTube」ボタンをクリックします

③ 表示される画面で「URL」のタブを開きます

④ ボックスの中に前頁i(13)でコピーしたURLを貼り付け、動画を確認して「追加」します

⑤ トピックを選択/ 記入し、すぐに学内の
ユーザに公開するときは「投稿」します

⑥ 公開せずに保存する場合は、▼から「予定を設定」を選び
投稿予約日時を設定するか、「下書きを保存」を選びます

2. 動画ファイルをClassroomに置く

i. Classroomに動画をアップロードする

① Classroomを開け、クラスの「授業」の「作成」から「資料」を選びます

② タイトルと説明を書き込み、「アップロード」ボタンをクリックします

③ 動画ファイル（mp4）をドロップします

④トピックを選択/記入し、p7の⑥と⑦のように「投稿」または別の保存形式を選びます

【補足】

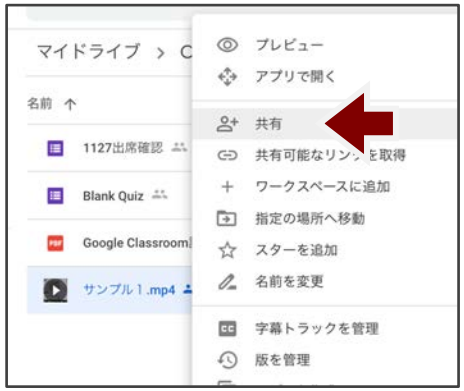
アップロードした動画ファイルは、Googleドライブ上での処理が必要で、視聴できるようになるまで15～30分程度かかります。

ii. 動画ファイルをダウンロード不可に設定する

① 学生がクラスルームから動画をダウンロードできないようにするには「授業」の「クラスのドライブ」を開きます。

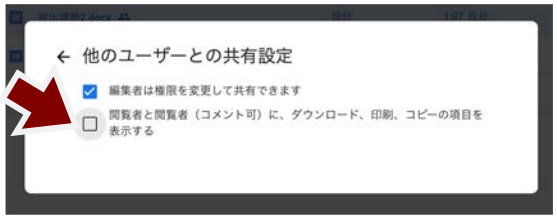
② ダウンロード不可にするファイルの、人型のマークを右クリック（MacはControl+クリック）して、メニューを開きます。

③ 「共有」をクリックします。



④ 共有の画面の右上の左上の歯車マークをクリックします。

⑤ 「閲覧者と～」のチェックを外し、←をクリックして④の画面に戻り、「完了」します。



※ 動画の再生ページ

【1の方法】Classroom上のYouTube動画

URLを知る(=Classroomに参加する）go.tuat.ac.jpのユーザのみ閲覧可能

【2の方法】Classroom上の動画ファイル

Classroomの参加者（=go.tuat.ac.jpのユーザ）のみ閲覧可能

ダウンロード不可設定をしない場合、再生ページにダウンロードボタンが表示され、閲覧者は、ここから動画ファイルをダウンロードができます。

※ ストリーミング再生とダウンロード再生の比較

Google Classroomを使って配信された動画について

	ストリーミング		ダウンロード
	YouTubeにのせた動画が挿入されている	動画（MP4）がアップロードされている	アップロードされた動画(MP4)をダウンロードする
複数回の視聴	視聴するたびに通信が必要	視聴するたびに通信が必要	通信は一度で良い
スマホ利用者	ストレージ容量を消費しない	ストレージ容量を消費しない	ストレージの不足が懸念される
視聴後の管理	視聴者の端末に動画が残らない	（ダウンロード不可にすれば）視聴者の端末に動画が残らない	視聴者の端末に動画が残る
画質	通信状態に合わせて自動調整（360pであることが多いが、高画質の場合は視聴者が手動で360pに調整でき、データ量が抑えられる）	動画の画質に合わせて自動調整。（高画質の場合は視聴者が手動で360pに調整でき、データ量が抑えられる）	高画質でファイルサイズが大きい場合は、ダウンロードの負荷が高くなる

手動で変更できる